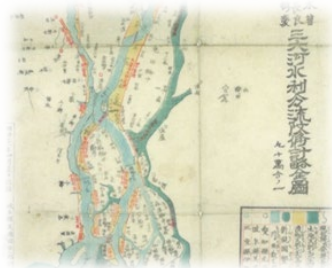


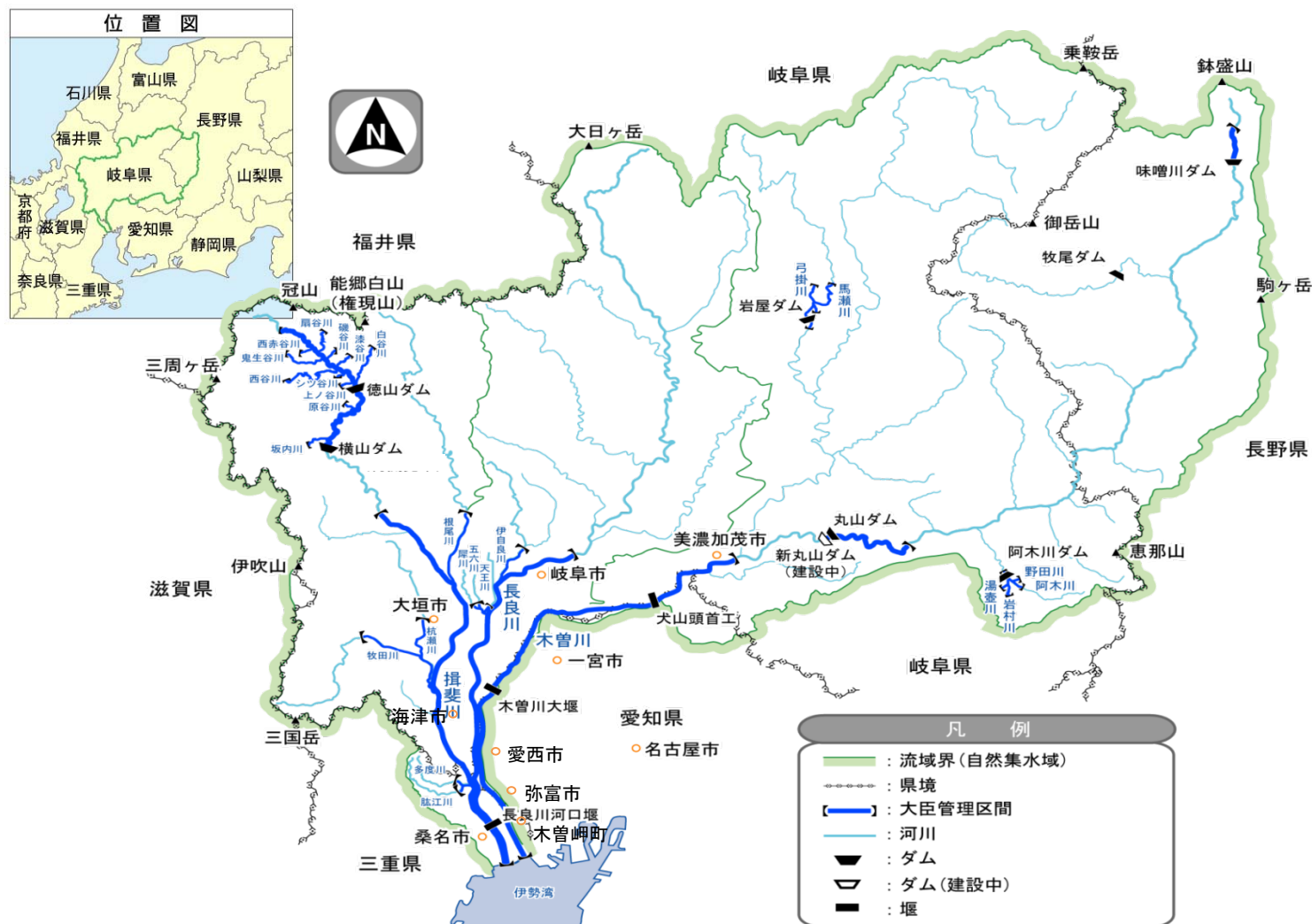
令和4年度 事業概要



国土交通省 中部地方整備局
木曽川下流河川事務所

1. 木曽三川の概要

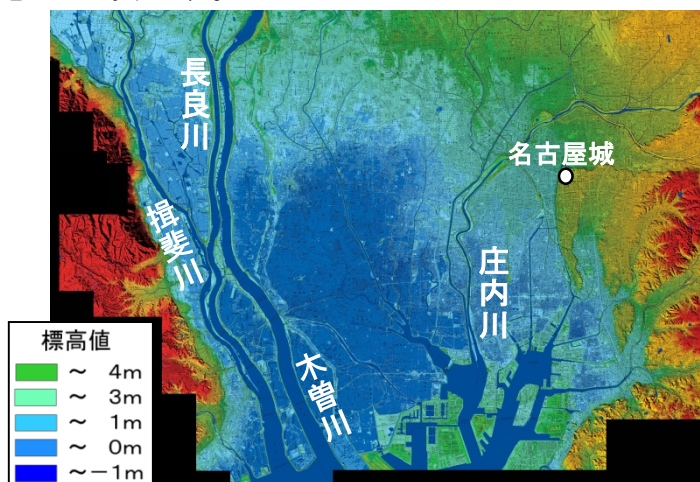
木曽川水系は、長野県木曽郡木祖村の鉢盛山を源とする木曽川と、岐阜県郡上市の大日ヶ岳を源とする長良川、岐阜県揖斐郡揖斐川町の冠山を源とする揖斐川の三川を幹川として、山地では峡谷をなし、濃尾平野を南流し、我が国最大の海拔ゼロメートル地帯を貫き、伊勢湾に注ぐ、我が国有数の大河川です。



木曽三川下流域空中写真



木曽三川下流部は我が国最大のゼロメートル地帯であり、万が一、堤防が決壊した場合、壊滅的な被害となる恐れがあります。



2. 令和4年度の事業方針

- ◆ 近年、気候変動の影響により気象災害が激甚化・頻発化し、南海トラフ地震等の大規模地震は切迫している。防災・減災が主流となる安全・安心な社会を実現するため「防災・減災、国土強靱化のための5ヵ年加速化対策」として事前防災対策を計画的に実施するとともに、あらゆる関係者が協働して行う「流域治水」の考え方にに基づき、耐震対策・堤防整備などの事業を推進します。

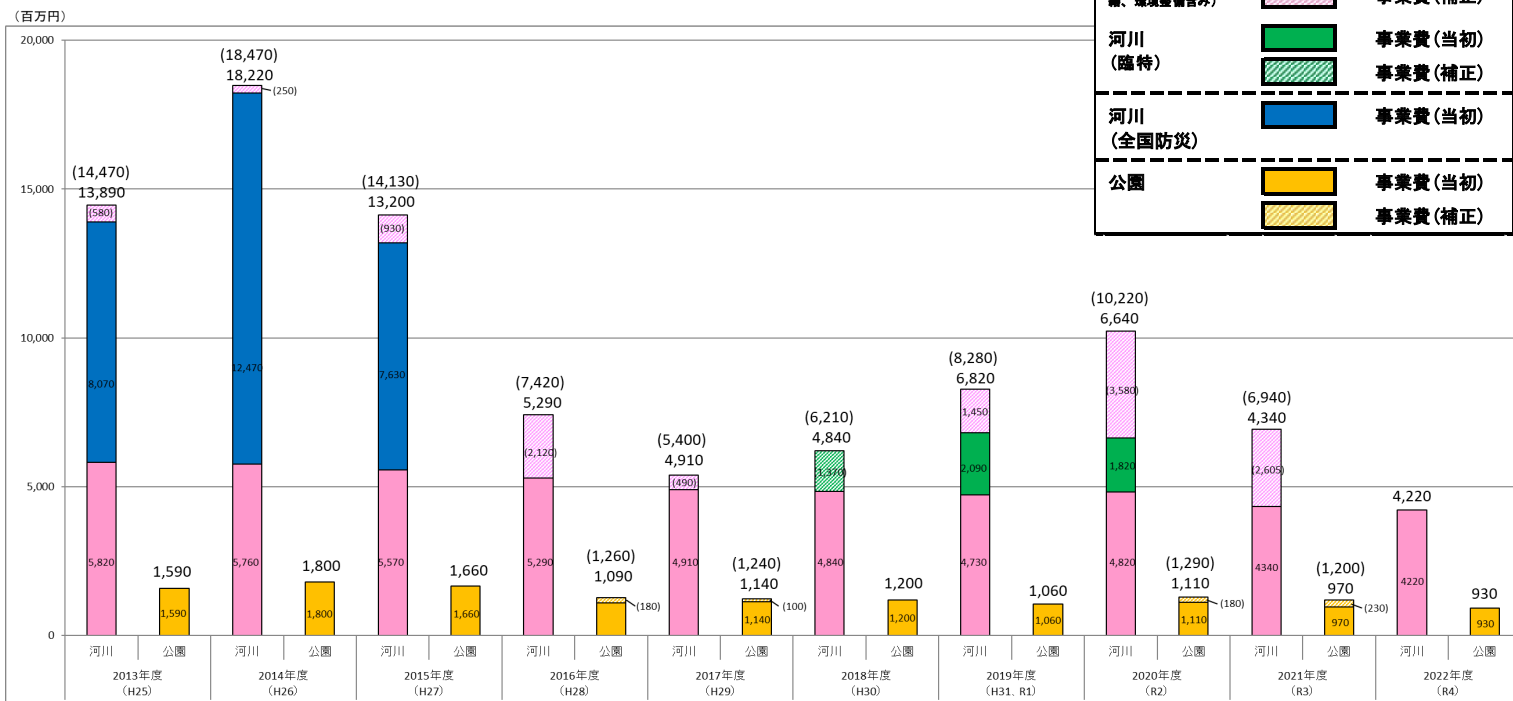
- ◆ 木曽三川河口部において、耐震性能強化のための緊急対策として堤防の天端盛土等を実施します。
- ◆ 揖斐川右岸深谷地区において、堤防整備と併せて御砂樋管の改築を実施します。
- ◆ 肱江川において、中須前用水暗渠周辺の堤防整備を実施します。
- ◆ 揖斐川左岸本阿弥新田～帆引新田地区において、堤防の嵩上げ・護岸工事を実施します。
- ◆ 長良川において、河川整備計画における目標流量に対応した河道掘削を実施します。

- ◆ 木曽川下流部の豊かで多様な水際環境を再生するため、地域との協働により、ヨシ原及び干潟を再生し、生物の多様性の回復を図ります。また、愛西市かわまちづくり計画に基づき、ケレップ水制周辺のワンド再生に向けてアクセス路を整備します。

- ◆ 国営木曽三川公園については、木曽三川公園センターの展望タワーの耐震対策を実施します。また、アクアワールド水郷パークセンターの堀田北側のエリアの公園整備を実施するなど、各拠点の整備・利用促進を図ります。

事業費の推移(2013年度(平成25年度)～2022年度(令和4年度)(当初))

令和4年度においては、防災・減災、国土強靱化のための5ヵ年加速化対策を活用し、事前防災対策を推進します。



※ 各年度の事業費は、補正予算等を含めた合計の事業費

※ 事業費は、業務取扱費を除く

※ () 書きは最終予算額

※ 臨特:消費税引き上げや防災・減災、国土強靱化のための3ヵ年緊急対策に対応するための臨時・特別の措置

3. 河川改修事業

木曽三川下流部は、1887年(明治20年)に着手された明治改修によって三川分流工事が行われ、1959年(昭和34年)の伊勢湾台風災害を契機とした高潮対策事業等の改修を経て、ほぼ現在の姿となりました。

沿川は、我が国最大の海拔ゼロメートル地帯であり、万が一、堤防が決壊すれば壊滅的な被害となる恐れがあることから、堤防強化等の事業を推進し更なる安全度の向上を図ります。

◆〔木曽三川河口部地震対策耐震事業〕

- 今後、発生が懸念される南海トラフ巨大地震に備え、地震による沈下の影響が大きい高潮区間において、緊急対策として堤防の天端盛土等を引続き実施します。

◆〔揖斐川深谷地区堤防整備事業〕

- 揖斐川右岸深谷地区(桑名市)において、御砂樋管周辺の堤防の高さ及び断面が不足しているため、堤防整備と併せて樋管の改築を実施します。

◆〔肱江川堤防整備事業〕

- 肱江川の中須前用水暗渠付近(桑名市)において、堤防の高さ及び断面が不足しているため、堤防整備を実施します。

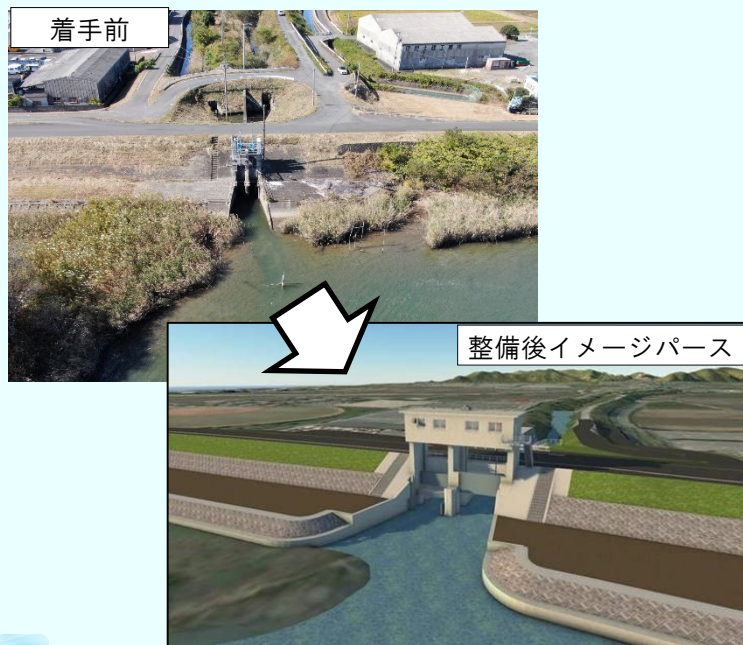
◆〔揖斐川海津堤防整備事業〕

- 揖斐川左岸本阿弥新田地区(海津市)において、海津橋～福岡大橋の堤防嵩上を実施します。
- 揖斐川左岸帆引新田地区(海津市)において、護岸工事を実施します。

◆〔長良川下流域しゅんせつ事業〕

- 長良川において、河川整備計画における目標流量(戦後最大洪水)を安全に流下させるために、河道掘削を引き続き実施します。

揖斐川深谷地区堤防整備事業



長良川下流域しゅんせつ事業



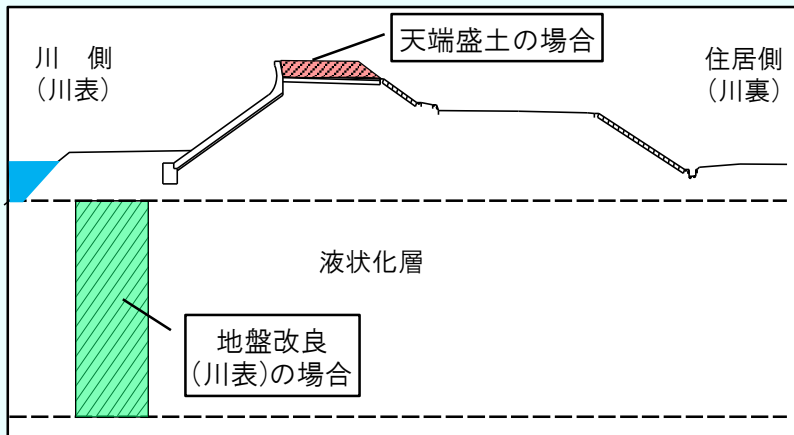
	工 事 名	地 先 名
①	令和3年度 木曽川松陰下流高潮堤防嵩上工事	木曽川右岸 桑名市長島町松陰地先
②	令和3年度 木曽川松陰上流高潮堤防嵩上工事	木曽川右岸 桑名市長島町松陰地先
③	令和3年度 揖斐川白鷄下流高潮堤防嵩上工事	揖斐川左岸 桑名市長島町白鷄地先
④	令和3年度 揖斐川太平高潮堤防嵩上工事	揖斐川右岸 桑名市太平町地先
⑤	令和4年度 揖斐川白鷄上流高潮堤防嵩上工事	揖斐川左岸 桑名市長島町白鷄地先

青字：R3年度補正発注工事 赤字：R4年度発注予定工事

※ 上記工事は4月時点における予定であり、今後変更する場合があります。

耐震対策の工法

<天端盛土イメージ> 工事①②③④⑤



令和3年度より平均年最大規模相当の高潮による浸水被害の恐れのある区間に対して、以下の対策を実施。

- ①天端盛土
地盤の液状化によって沈下する堤防の高さを確保
- ②地盤改良（今後、必要に応じて実施）
堤体の液状化を抑制する



桑名市太平町～立田町地先



三重郡木曽岬町源緑輪中地先

	工 事 名	地 先 名
①	令和3年度 揖斐川御砂樋管改築工事	揖斐川右岸 桑名市大字下深谷部地先
②	令和3年度 肱江川堤防整備工事	肱江川右岸 桑名市多度町中須地先
③	令和3年度 長良川福原しゅんせつ工事	愛西市立田町福原地先
④	令和3年度 長良川福原河道整備工事	愛西市立田町福原地先
⑤	令和3年度 長良川上坂手河道整備工事	桑名市長島町上坂手地先
⑥	令和4年度 揖斐川本阿弥新田上流築堤工事	揖斐川左岸 海津市海津町本阿弥新田地先
⑦	令和4年度 揖斐川本阿弥新田下流築堤工事	揖斐川左岸 海津市海津町本阿弥新田地先

黒字：R3年度継続工事 青字：R3年度補正発注工事 赤字：R4年度発注予定工事

※ 上記工事は4月時点における予定であり、今後変更する場合があります。

揖斐川海津堤防整備事業

※整備後イメージ
写真地点（揖斐川左岸22.0k付近）より下流側を施工予定



海津市海津町安田新田地先

肱江川堤防整備事業



着手前



整備後イメージパース

桑名市多度町中須地先

木曽川下流管内図

1.0 0.5 0 1.0 2.0 3.0 4.0

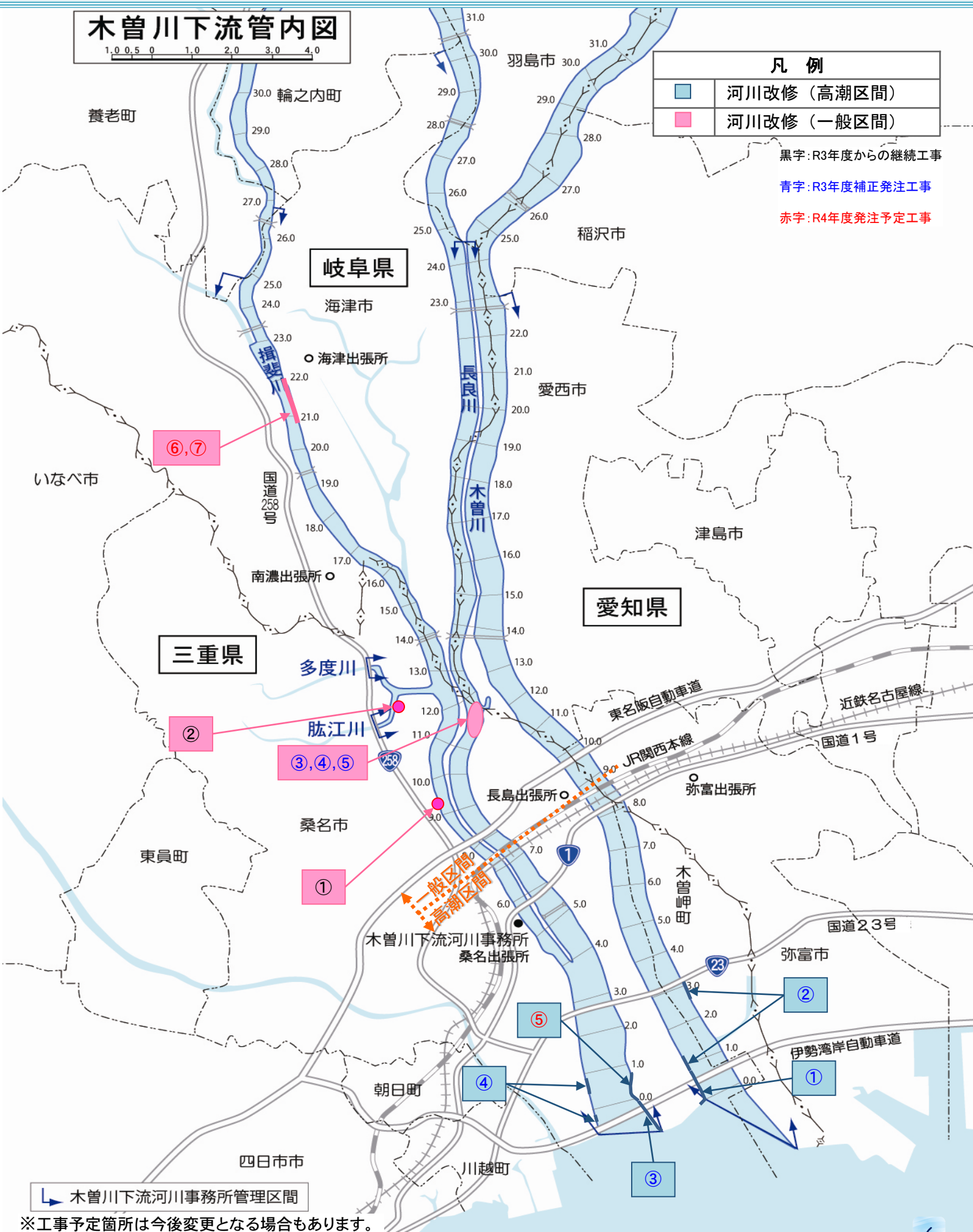
凡 例

	河川改修（高潮区間）
	河川改修（一般区間）

黒字：R3年度からの継続工事

青字：R3年度補正発注工事

赤字：R4年度発注予定工事



4. 環境整備事業

本事業では、木曽三川下流部の豊かで多様な水際環境を再生するため、地域との協働により、ヨシ原及び干潟を再生し生物の多様性の回復を図ります。

河川整備計画(2008年(平成20年)3月策定)の理念に則った「自然再生計画」(2012年(平成24年)3月)に基づき、ヨシ原及び干潟の再生などの環境整備を進めてきましたが、2018年(平成30年)2月より自然再生計画の点検及び見直しを行うために、「木曽三川下流域自然再生検討会」を開催し、再生した自然環境が持続的なものとなるように、地域住民等との連携や持続性を考慮した自然再生の検討を行っています。

木曽川下流域自然再生検討会の開催

木曽三川下流域に関わりが深い学識者・有識者に参加いただき、木曽三川下流域の現状や変化、環境上の課題等から、自然再生計画の点検や、計画の見直し検討等を行います。



2022.2.4 第14回開催状況(WEB)

愛知黎明高等学校、河川環境保全モニターとの協働

ヨシの移植を行い、生育調査および維持管理、モニタリングまでの一連の過程を協働して実施します。



2020.3.24 ヨシ植え

愛西市かわまちづくり

船頭平閘門やケレップ水制といった土木遺産や多様な自然環境など、魅力ある地域資源を有している愛西市において、これらの資源を繋ぐ観光ルートの実現により更なる観光振興、地域活性化等を図るための「愛西市かわまちづくり計画」が2018年(平成30年)3月26日に登録されました。

2022年度は、ケレップ水制間のワンド整備等を実施します。



2021年度整備状況



船頭平閘門と木曽川観光船

木曽三川生態系ネットワーク推進協議会(ニホンウナギ生態系ネットワーク推進部会)

木曽三川流域における生態系ネットワーク形成を推進するための効果的な推進手法・展開方策について検討しています。

2021年度は、ニホンウナギ生態系ネットワーク推進計画作成に向けた現地モニタリング調査を実施しました。

2022年度は、ニホンウナギ生態系ネットワーク推進計画書の作成を行います。



2021.7.26現地モニタリング調査(ウナギの捕獲)状況



指標種:ニホンウナギ

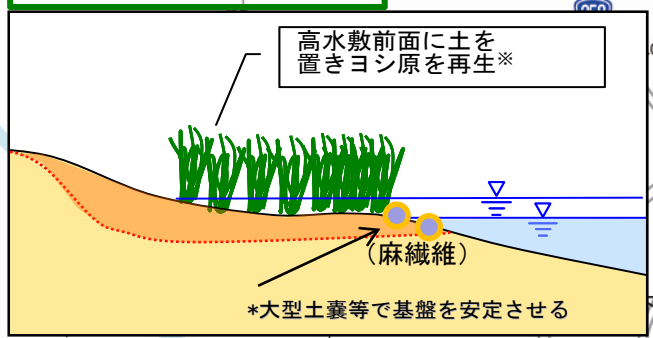
木曽川下流管内図

1.0 0.5 0 1.0 2.0 3.0 4.0

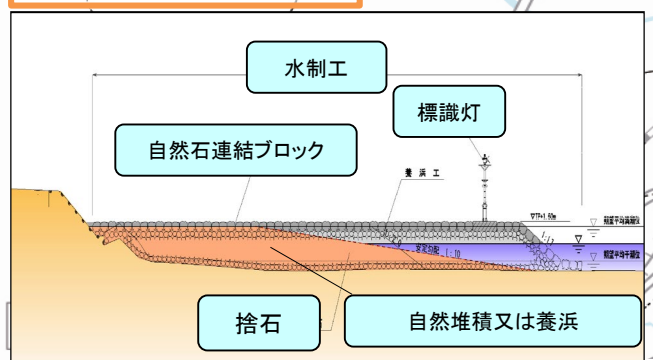


凡例	実施箇所
愛西かわまちづくり	●
ヨシ原再生	●
干潟再生	●

ヨシ原再生事業(イメージ)



干潟再生事業(イメージ)



※工事予定箇所は今後変更となる場合もあります。

5. 河川管理

- ◆ 木曽川水系河川整備計画に基づく木曽川水系河川維持管理計画の見直しを令和3年6月に行い、河川の監視・評価・改善の観点を踏まえ河川管理を実施します。
- ◆ 堤防及び護岸、城南排水機場ほか6ヶ所の排水機場、津屋川水門ほか25ヶ所の水門、樋管、船頭平閘門、赤須賀陸閘等河川管理施設の維持管理及び操作を行います。
- ◆ 管理延長約156kmの河川巡視(平常時、洪水時)を行い堤防の損傷発見、不法占用、不法投棄等の防止を図ります。また、上記巡視時において、堤防の損傷等を速やかに見つけれられるよう、堤防の法面管理(例:堤防除草)を実施します。
- ◆ 「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」として老朽化した河川管理施設の修繕・更新を実施します。
- ◆ コスト縮減と資源の有効活用のため、刈草等の堆肥化の無料配布、河川内樹木の伐木の無償提供などを事務所HPでも広く公募しながら地域と協働して進めます。
- ◆ 平成19年度より実施している不法係留船対策により対象船舶は減少していますが、現在も約211隻(令和3年度末現在)の不法係留船が存在しています。平成30年2月に第2次計画を策定、令和4年度までに重点的撤去区域において、計画的かつ段階的に撤去措置が完了するよう調整を図っていきます。
- ◆ 河川敷地の占用、工作物の設置に関する河川法許可の業務を適切に行っていきます。

維 持 管 理 ・ 修 繕



河川巡視(直営)状況

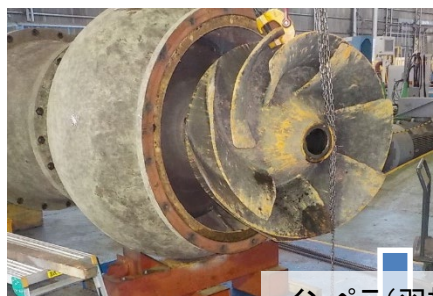


陥没の発見(詳細調査状況)



河川巡視

堤防法面管理(除草) リサイクル



インペラ(羽根車)
SUS化更新後



樹木の無料配布(配布状況)



刈草等の堆肥化(配布状況)



排水機場の維持修繕状況



行政代執行(愛西市立田町)



刈草の無料配布
(ヤギ社員給食状況)

木曽川下流管内図

1.0 0.5 0 1.0 2.0 3.0 4.0



6. 国営木曽三川公園事業

国営木曽三川公園は、木曽川・長良川・揖斐川の木曽三川が有する広大なオープンスペースと豊かな自然環境を活用し、東海地方の人々のレクリエーション需要の増大と多様化に応えるために設置された公園です。三派川地区・中央水郷地区・河口地区の3地区(計画面積約6,100ha)からなり、現在3地区合わせて13拠点(約290ha)が開園しており平成27年度は過去最高となる年間1,000万人を突破しました。今年度は、木曽三川公園の展望タワーの耐震対策工事を継続する他、アクアワールド水郷パークセンターの堀田北側のエリアの整備など、引き続き各拠点において整備・管理運営を進めます。

◆木曽三川公園センターの整備等

- ◆ 中央水郷地区の自然や歴史文化を幅広く紹介・情報発信するとともに、多くの人々が集い、交流する総合拠点として位置づけられています。今年度も引き続き、治水展望タワーの耐震化の工事を進めます。なお、繁忙期の間は展望タワーの利用中止の回避に努めるなど、歴史文化や自然環境を学ぶ総合公園としての魅力が損なわれないよう弾力的な運用を図っていきます。

◆アクアワールド水郷パークセンターの整備工事等

- ◆ 水郷景観や水辺に親しむことのできる公園として供用しているアクアワールド水郷パークセンターについて、堀田北側のエリアや万寿新田広場の整備工事を進め、令和4年度末に堀田北側のエリアの追加開園を目指します。

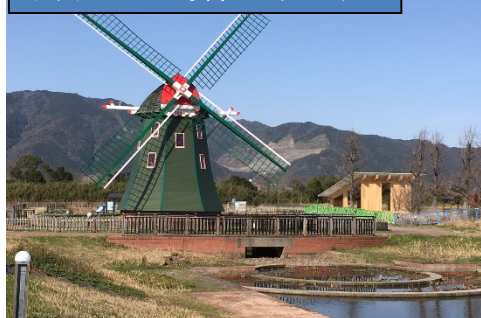
◆桑名七里の渡し公園の整備検討等

- ◆ 木曽三川を軸に人や物の交流が生まれ、文化を育み、地域の繁栄につながった歴史を紹介する情報発信拠点となる七里の渡し地区の基本設計検討を進めます。

木曽三川公園センター



アクアワールド水郷パークセンター



東海広場



船頭平河川公園



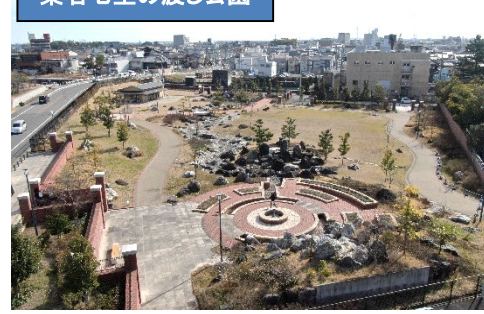
長良川サービスセンター



カルチャービレッジ

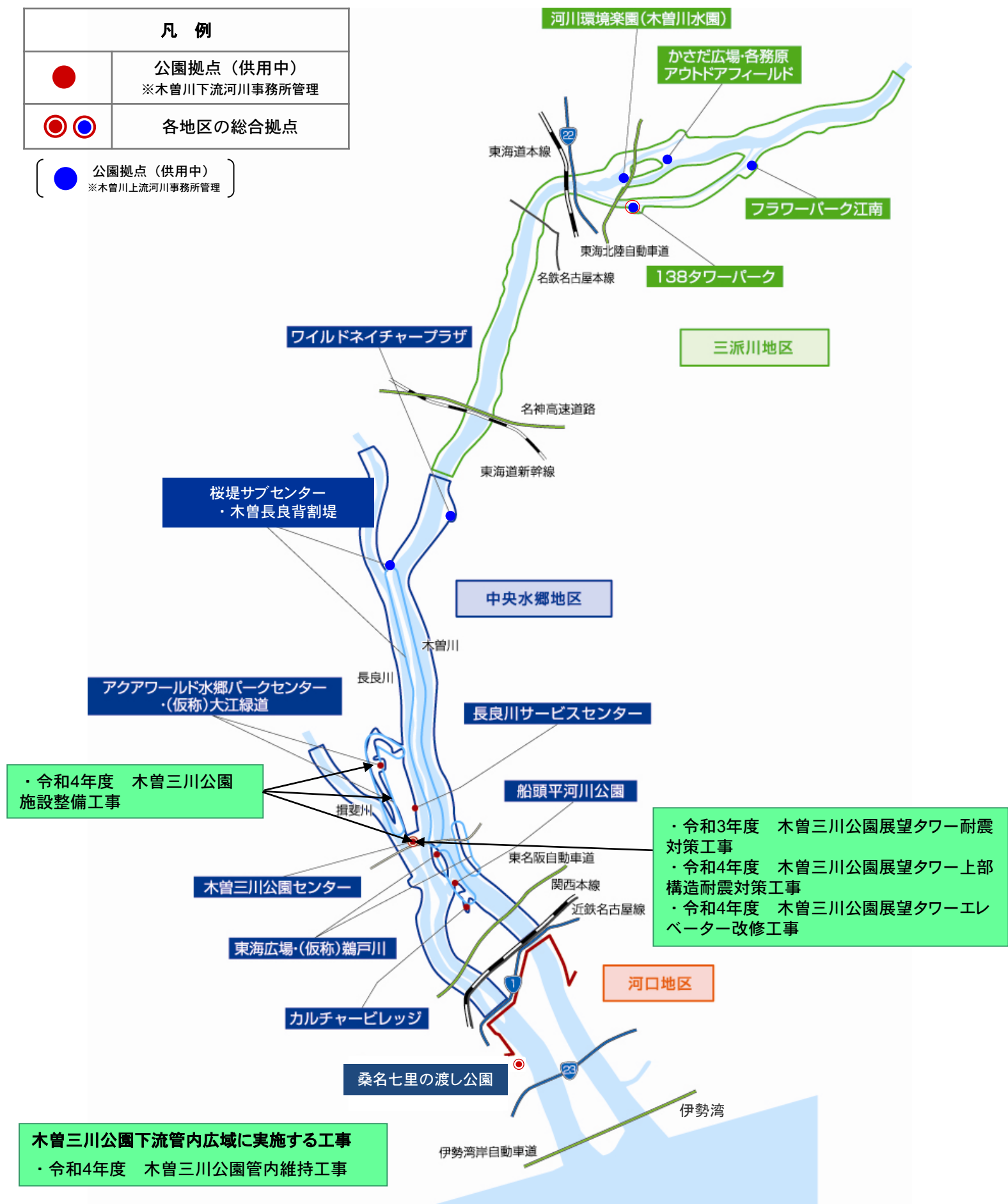


桑名七里の渡し公園



凡 例	
	公園拠点（供用中） ※木曽川下流河川事務所管理
 	各地区の総合拠点

〔 ● 公園拠点（供用中） 〕
※木曽川上流河川事務所管理



※工事予定箇所は今後変更となる場合もあります。

7. 調査・計画

河川管理に必要な各種調査

- ◆ 河川の整備や維持管理、水防に必要な水位や流量の観測を行います。
- ◆ 河川環境の保全のため、水質や鳥類、ヨシ原及び干潟などの自然環境調査を行います。
- ◆ 濃尾平野の地盤沈下状況を把握するため、継続して水準点の観測・監視を行います。



水準点の観測状況

木曽川水系流域治水プロジェクト

- ◆ 令和元年東日本台風や令和2年7月豪雨をはじめとした近年の激甚な水害や気候変動による水害の激甚化・頻発化に備えるため、木曽川水系において、あらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる治水対策「流域治水」を進めます。
- ◆ 令和3年度は、3月に開催した「木曽川水系流域治水協議会」において、「木曽川水系流域治水プロジェクト」を改定し、「流域治水×グリーンインフラ」の追加等を行いました。

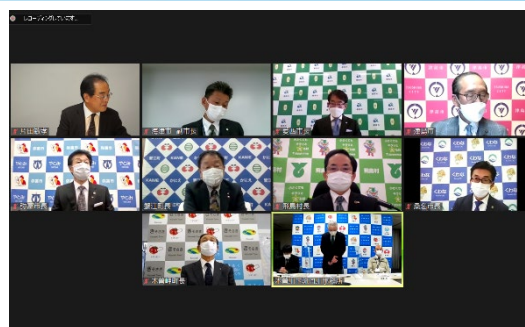


木曽川水系流域治水協議会
(2022/3/22 WEB会議形式)

8. 防災・危機管理

犠牲者ゼロを目指した取組

- ◆ 高潮・洪水等で広域的、長期的な浸水が発生した状況においても犠牲者ゼロとなることを目指し、8市町村(桑名市、木曽岬町、海津市、弥富市、愛西市、津島市、蟹江町、飛島村)とともに広域避難実現に向けた取り組みを進めています。令和4年度では、実効性を高めるために、広域避難先や交通手段の検討を進めていく予定です。



第6回木曽三川下流部 広域避難実現プロジェクト(2022/1/27 WEB会議形式)

「水防災意識社会」の再構築に向けた取組

- ◆ 近年の風水害では高齢者の被災が多く割合を占めていることを踏まえ、高齢者の避難行動の理解促進を更に図ります。
- ◆ 木曽三川下流部において大規模水害に備える認識を高めるため、水防災協議会の取り組みの一環として小中学校における防災教育の推進を更に図ります。



小学校における防災授業

災害時の支援

- ◆ 災害時に県市町村の要請によって国土交通省の災害対策車両・応援職員を派遣しています。
- ◆ 大きな災害が発生したときは、被災地にTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)を派遣し、被災状況調査、被害の拡大防止、早期復旧に関する地方公共団体等の支援を行います。



静岡県熱海市で発生した土石流災害
におけるTEC-FORCE活動(令和3年7月)

9. 地域との連携

- ◆ 木曽三川下流域の地域防災力の向上に向け、災害対策車両の展示など住民啓発活動を関係自治体と連携して実施するほか、市町の防災訓練に参加して、積極的に防災広報を推進します。
- ◆ 木曽三川下流部の治水事業や治水史、豊かな河川環境、適正な水面利用等について紹介し、河川の整備、環境の保全・再生、利用推進に向け、地域住民や関係機関との連携を推進します。
- ◆ 木曽三川の歴史的治水や利水、明治改修による三川分流など社会資本ストックの重要性の理解を深めて頂くため、木曽川流域の治水利水の歴史・文化の調査研究資料「KISSO」を発行します。

県境を越えた地域との連携

- ◆ 木曽三川下流域の歴史的治水、舟運や街道、産業文化など観光資源の情報連携、防災施設の多面的利用、社会実験を通して来訪者の増加や利便性、満足度のさらなる向上を図るため広域な観光連携を推進します。
- ◆ 木曽三川下流域にある「輪中」や「水屋」、「堀田」など独特の土地利用形態、特有の歴史文化を市町の水郷資料館や道の駅との情報共有を図り、来訪者向け案内マップや連携イベントを行います。

住民との連携・協働

- ◆ 木曽三川下流アダプト制度による河川の美化・清掃活動の支援や、河川協力団体による清掃活動のほか、木曽三川下流地区広域観光連携協議会を活用して、観光歴史ボランティアによる歴史的治水の説明を支援するための交流視察会や、木曽三川下流開放講座を実施します。



海津市と郡上市の上下流小学生交流の支援



観光歴史ガイドボランティアとの連携(木曽岬町視察交流会)

ミズベリング、かわまちづくり

- ◆ 水辺環境に対する社会の関心を高め、その新しい活用の可能性を切り拓いていくための官民一体の協働プロジェクト「ミズベリング・プロジェクト」を推進します。
- ◆ 水辺空間の利活用を通じた観光振興や健康増進等により地域活性化に貢献する「まちと水辺が融合した良好な空間形成(かわまちづくり)」を推進するため、市町や地域住民等と連携を深めていきます。



七里の渡し公園水辺マルシェ(社会実験)(2018.9.22・23)

国土交通省 中部地方整備局 木曽川下流河川事務所

〒511-0002 三重県桑名市大字福島465

TEL: 0594-24-5711(代表) FAX: 0594-21-4061(代表)

<https://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/>

総務課	TEL 0594-24-5711	経理課	TEL 0594-24-5712
用地課	TEL 0594-24-5713	工務課	TEL 0594-24-5714
調査課	TEL 0594-24-5715	管理課	TEL 0594-24-5717
占用調整課	TEL 0594-24-5718	河川公園課	TEL 0594-24-5719
防災情報課	TEL 0594-24-5721		

桑名出張所	〒511-0002	三重県桑名市大字福島 465	TEL 0594-23-6013
南濃出張所	〒503-0533	岐阜県海津市南濃町田鶴473-2	TEL 0584-56-1136
弥富出張所	〒498-0021	愛知県弥富市鵜浦町東前新田122-2	TEL 0567-67-0229
長島出張所	〒511-1112	三重県桑名市長島町大倉17-52	TEL 0594-42-0257
海津出張所	〒503-0647	岐阜県海津市海津町東小島23	TEL 0584-53-0483